

令和4年度 指定管理者総合モニタリング評価表

施設名称	塩尻市文化会館		
所在地	塩尻市大門七番町4番8号		
指定管理者名	一般財団法人 塩尻市文化振興事業団		
指定期間	令和3年4月1日 ~ 令和8年3月31日		(5年間のうち2年目)
募集方法	非公募	施設担当課	生涯学習部 社会教育スポーツ課

1 業務実績（指定管理者）

当初計画	実 績
・ 舞台照明設備保守管理業務 3回/年	・ 舞台照明設備保守管理業務 6月、10月、2月実施
・ 舞台吊物機構保守管理業務 3回/年	・ 舞台吊物機構保守管理業務 5月、9月、1月実施
・ 舞台音響設備保守管理業務 2回/年	・ 舞台音響設備保守管理業務 6月、12月実施
・ 空調設備自動制御機器保守管理業務 2回/年	・ 空調設備自動制御機器保守管理業務 6月、12月実施
・ 自家用電気工作物及び非常用設備保安管理業務 1回/月	・ 自家用電気工作物及び非常用設備保安管理業務 ※遠隔監視含む 毎月実施
・ 非常用発電設備保安管理業務 2回/年	・ 非常用発電設備保安管理業務 6月、12月実施
・ エレベーター保守管理業務 1回/月	・ エレベーター保守管理業務 毎月実施
・ 冷温水発生機保守管理業務 4回/年	・ 冷温水発生機保守管理業務 5月、7月、10月、2月実施
・ ボイラー保守管理業務 3回/年	・ ボイラー保守管理業務 7月、11月、3月実施
・ 施設等警備業務 365日/年	・ 施設等警備業務 365日/年実施
・ 大型回転扉保守管理業務 3回/年	・ 大型回転扉保守管理業務 5月、9月、1月実施 ※停止
・ 自動扉開閉装置保守管理業務 3回/年	・ 自動扉開閉装置保守管理業務 5月、9月、1月実施
・ 消防設備保守管理業務 2回/年	・ 消防設備保守管理業務 7月、12月実施
・ 地下重油タンク漏えい検査 1回/年	・ 地下重油タンク漏えい検査 6月実施
・ 建築設備等定期検査 1回/年	・ 建築設備等定期検査 2月実施
・ コンサートピアノ保守業務 1回/年	・ コンサートピアノ保守業務 8月実施
・ リハーサル室ピアノ保守業務 1回/年	・ リハーサル室ピアノ保守業務 11月実施
・ 全館停電検査業務 1回/年	・ 全館停電検査業務 6月実施
・ 全館床清掃業務 3回/年	・ 全館床清掃業務 6月、10月、2月実施
・ 全館ジュータン清掃業務 3回/年	・ 全館ジュータン清掃業務 5月、9月、1月実施
・ 受水槽清掃業務 1回/年	・ 受水槽清掃業務 9月実施
・ 汚水雑排水槽業務 1回/年	・ 汚水雑排水槽業務 4月実施
・ 害虫・ネズミ駆除業務 2回/年	・ 害虫・ネズミ駆除業務 6月、12月実施
・ 大気汚染測定業務 1回/年	・ 大気汚染測定業務 12月実施

2 施設の利用状況(指定管理者)

利用区分等	利用目標	今年度実績 (ア)	前年度実績 (イ)	対前年 (ア) / (イ)
大ホール利用日数	273日	119日	102日	116.7%
中ホール利用日数	273日	182日	135日	134.8%
ギャラリー利用日数	278日	103日	74日	139.2%
リハーサル室利用日数	273日	86日	71日	121.1%
施設稼働日数	278日	228日	175日	130.3%

3 利用目標の達成状況に対する評価・分析(指定管理者、施設担当課)

指定管理者の 評価・分析	政府等の新型コロナウイルス感染症対策ガイドラインに基づき適切に運用を行いました。 令和3年度に比べて利用件数が回復してきましたが、コロナ前の状況までは回復せず、来館を控える動きがみられました。
施設担当の 評価・分析	令和4年度もコロナの影響により目標値を達成することはできていません。しかし、令和4年度の途中からはコロナ対策と経済活動の両立がより一層求められるようになったこともあり、令和3年に比べ実績は回復してきています。

4 収支状況(指定管理者)

(単位：円)

	項目	当初計画	実績 (ア)	前年度実績 (イ)	対前年 (ア) / (イ)
収入	○基本財産運用収入	10,000	2,000	2,000	100.0%
	○特定資産運用収入	5,000	851	815	104.4%
	○文化事業収益	41,193,200	38,427,350	36,580,114	105.0%
	○文化会館管理運営受託料	132,720,000	132,720,000	134,676,609	98.5%
	○文化会館利用・手数料	4,100,000	8,811,585	9,777,453	90.1%
	○受取補助金等	8,421,000	1,931,393	1,180,086	163.7%
	○雑収益	360,000	1,067,855	854,592	125.0%
	○繰入金	18,982,500	0	0	0.0%
		収入計(A)	205,791,700	182,961,034	183,071,669
支出	○文化会館管理事業費	113,490,240	112,091,089	103,059,939	108.8%
	・人件費	27,435,200	26,888,174	25,713,272	104.6%
	・福利厚生費	4,933,600	5,137,150	4,106,537	125.1%
	・旅費交通費	172,960	19,375	0	皆増
	・通信運搬費	575,280	377,605	367,821	102.7%
	・備品購入費	355,320	0	235,339	皆減
	・消耗品費	1,867,780	1,427,355	1,559,944	91.5%
	・修繕費	5,956,780	4,071,489	3,319,399	122.7%
	・印刷製本費	582,800	179,399	95,645	187.6%
	・燃料費	3,225,140	4,389,855	3,264,422	134.5%
	・光熱水料費	17,718,060	20,294,903	14,862,400	136.6%
	・使用料及び賃借料	4,004,400	3,317,124	3,796,224	87.4%
	・手数料	398,000	211,915	226,563	93.5%
	・保険料	176,720	176,232	176,589	99.8%
	・業務委託料	46,088,200	45,600,513	45,335,784	100.6%
	○芸術文化鑑賞事業費	64,021,700	43,071,763	45,375,532	94.9%
	○芸術文化活動支援事業費	880,000	1,928	26,540	7.3%
	○地域芸術文化支援事業費	4,156,000	5,240,823	3,801,107	137.9%
	○支援団体活動運営費	3,480,000	3,033,495	2,955,316	102.6%
	○財団管理費	19,263,760	19,699,437	18,848,669	104.5%
	・人件費	6,858,800	6,722,028	6,428,313	104.6%
	・福利厚生費	1,233,400	1,284,274	1,026,624	125.1%
	・会議費	19,000	85,828	3,021	2841.0%
	・研修費	0	18,000	0	皆増
	・旅費交通費	16,040	8,215	3,460	237.4%
	・通信運搬費	36,720	24,087	23,462	102.7%

	項目	当初計画	実績 (ア)	前年度実績 (イ)	対前年 (ア) / (イ)
支 出	・ 備品購入費	22,680	0	15,021	皆減
	・ 消耗品費	119,220	91,060	99,519	91.5%
	・ 修繕費	380,220	259,882	211,876	122.7%
	・ 印刷製本費	37,200	11,451	6,105	187.6%
	・ 燃料費	205,860	280,195	208,358	134.5%
	・ 光熱水料費	1,130,940	1,295,408	948,649	136.6%
	・ 使用料及び賃借料	255,600	211,707	242,291	87.4%
	・ 保険料	11,280	11,248	11,271	99.8%
	・ 手数料	6,000	1,500	0	皆増
	・ 諸謝金	10,000	3,000	0	皆増
	・ 租税公課費	3,865,000	4,280,583	4,783,671	89.5%
	・ 負担金及び補助金	252,000	150,317	154,267	97.4%
	・ 業務委託料	2,941,800	2,910,654	2,893,761	100.6%
	・ 退職給与引当金繰入	1,862,000	2,050,000	1,789,000	114.6%
	○ 予備費	500,000	0	0	0.0%
	支出計 (B)	205,791,700	183,138,535	174,067,103	105.2%
	収支 (A) - (B)	0	△ 177,501	9,004,566	

5 財務状況を示す指標（指定管理者）

指標	当年度	前年度
自己資本比率 (資本/資産×100)	76.4%	76.3%
負債比率 ((流動負債+固定負債)/資本×100)	30.8%	31.0%
固定比率 (固定資産/資本×100)	111.6%	109.9%
流動比率 (流動資産/流動負債×100)	302.3%	260.7%
総資産経常比率 (経常利益/総資産×100)	-0.1%	5.3%

6 職員の配置状況（指定管理者）

当初配置計画	配置実績
・ 館長 1名 (嘱託)	・ 館長 1名 (嘱託)
・ 正規 4名	・ 正規 4名 (うち1名交流派遣)
・ 嘱託 2名	・ 嘱託 2名

7 自主事業の状況（指定管理者）

当初計画	実績
・ 芸術文化鑑賞事業 8事業	・ 芸術文化鑑賞事業 8事業実施
・ 芸術文化活動支援事業 2事業	・ 芸術文化活動支援事業 2事業実施
・ 地域芸術文化振興事業 17事業	・ 地域芸術文化振興事業 16事業実施

8 評価（指定管理者、施設担当課）

評価点は5段階としており、仕様書・事業計画等に対する達成度から判断します。

例えば、計画どおりの達成度であれば評価点は「3」となります。

評価項目の性質で、付けることができる評価点が制限されている項目があります。

評価点	達成度
5	: 120 % 以上
4	: 101 ~ 119 %
3	: 81 ~ 100 %
2	: 61 ~ 80 %
1	: 0 ~ 60 %

(1) 実施体制に関する評価

評価項目	No.	評価基準	評価点									
			指定管理者					施設担当課				
施設運営状況	1	協定書等に従い、開館日や開館時間等を遵守しているか	1	-	③	-	-	1	-	③	-	-
	2	施設の目的が十分機能しているか	1	2	③	4	5	1	2	③	4	5
	3	施設の利用者数や稼働率は適正か	1	2	③	4	5	1	2	③	4	5
危機管理体制	4	避難経路が適切に確保されている等、利用者の安全が確保されているか	1	2	③	4	5	1	2	③	4	5
	5	危機管理に関するマニュアル等が整備され定期的に訓練等を行っているか	1	2	③	4	5	1	2	③	4	5
	6	事故・災害等の緊急時の連絡体制は確立されているか	1	2	③	-	-	1	2	③	-	-
職員体制	7	仕様書等に従った人員(人数、有資格者)を配置しているか	1	-	③	-	-	1	-	③	-	-
	8	スタッフのシフトは適正であるか(労働基準法を遵守しているか)	1	2	③	4	5	1	2	③	4	5
	9	事業計画書に則した教育・研修を実施したか	1	2	③	4	5	1	2	③	4	5
記録・情報管理体制	10	業務日誌等を適切に作成・保管しているか	1	2	③	-	-	1	2	③	-	-
	11	協定書等で定められた事業計画書・報告書等を提出しているか	1	-	③	-	-	1	-	③	-	-
	12	情報公開に関する規定が整備されているか	1	-	③	-	-	1	-	③	-	-
	13	協定書等に従い、情報を適切に管理、公表しているか	1	-	③	-	-	1	-	③	-	-
	14	個人情報保護に関する規定が整備されているか	1	-	③	-	-	1	-	③	-	-
	15	個人情報等の管理は適切か	1	2	③	-	-	1	2	③	-	-
	16	情報漏えいを防止する仕組みや対応策が講じられているか	1	2	③	-	-	1	2	③	-	-
(1) 評価点合計 (16項目)			48					48				

(2) 収支等の評価

評価項目	No.	評価基準	評価点									
			指定管理者					施設担当課				
経理状況	17	指定管理に関する経費と団体の経費を区別して、適正に管理しているか	1	2	③	-	-	1	2	③	-	-
	18	専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理処理を行っているか	1	2	③	-	-	1	2	③	-	-
	19	収支計画書に則し、適正に予算を執行しているか	1	2	③	-	-	1	2	③	-	-
	20	利用料収入などの現金管理等が適切に実施されているか	1	-	③	-	-	1	-	③	-	-
収支状況	21	事業収支は妥当か	1	2	③	4	5	1	2	③	4	5
	22	財務状況を示す指標の異常値、大幅な変動がないか	1	2	③	4	5	1	2	③	4	5
	23	計画どおりに経費節減の取り組みを行い、その効果があったか	1	2	③	4	5	1	2	③	4	5
	24	計画以外に経費節減に向けた取り組みを行い、その効果があったか	1	2	③	4	5	1	2	③	4	5
(2) 評価点合計 (8項目)			24					24				

(3) サービス等の内容や水準に関する評価

評価項目	No.	評価基準	評価点									
			指定管理者					施設担当課				
利用者へのサービスの状況	25	施設の予約や利用等が、公平かつ適切に実施されているか	1	2	③	4	5	1	2	③	4	5
	26	言葉づかい、態度、服装等の接遇は適切か	1	2	③	4	5	1	2	③	4	5
	27	利用者アンケートを実施し、その結果は妥当か	1	2	③	-	-	1	2	③	-	-
	28	利用者からの意見や要望等について、可能なものは反映させているか	1	2	③	4	5	1	2	③	4	5
	29	苦情や要望等に対して迅速かつ適切に対応しているか	1	2	③	4	5	1	2	③	4	5
	30	施設のホームページは効果的に運用されているか	1	2	③	4	5	1	2	③	4	5
	31	利用方法をわかりやすく説明できる仕組みができていますか	1	2	③	4	5	1	2	③	4	5
事業の実施状況	32	事業計画書に則し、指定管理事業を実施しているか	1	2	③	4	5	1	2	③	4	5
	33	施設の目的に沿って、自主事業を実施しているか	1	2	③	4	5	1	2	③	4	5
	34	各事業への参加や施設利用促進に向けた取り組みを積極的に行っているか	1	2	③	4	5	1	2	③	4	5
維持管理状況	35	仕様書等に従い、清掃、警備、衛生の点検・管理を適切に行っているか	1	2	③	4	5	1	2	③	4	5
	36	施設や設備の点検・管理を適切に行い、履歴を適切に整理・保管しているか	1	2	③	4	5	1	2	3	④	5
	37	必要な修繕を適切に行い、市に報告しているか	1	2	③	-	-	1	2	③	-	-
	38	市と指定管理者の備品が明確に区別されており、台帳により適切に管理されているか	1	2	③	-	-	1	2	③	-	-
	39	外部委託内容は事前に市の承認を受けており、委託先に協定書を遵守させているか	1	-	③	-	-	1	-	③	-	-
	40	省エネルギー、省資源等環境への配慮がされているか	1	2	③	4	5	1	2	③	4	5
	(3) 評価点合計 (16項目)			48					49			

※No.39は外部委託がある場合のみ評価する。

(評価点の総計)

評価点総計 (満点164点)	指定管理者	120点	73.2%	施設担当課	121点	73.8%
-------------------	-------	------	-------	-------	------	-------

8 (総括) 評価に対する考え方 (指定管理者、施設担当課)

評価項目	評価項目No.とその評価点を付けた理由			
	No.	指定管理者	No.	施設担当課
(1) 実施体制	2	文化会館建設の意義及び事業団設立の意義を十分に満たすために最大限の努力をしています。	2	施設の目的である芸術文化活動の普及及び振興のため、自主事業の展開や市内小学生向け事業の開催等を行っています。
	3	新型コロナウイルス感染症対策ガイドラインに従い運用しました。講習会等の参加者を限定した事業も多く、コロナ前の来館数までは戻っていませんが、想定範囲内となりました。	3	稼働率、来館者数ともに回復傾向にあります。来場者数に制限をかけていた事業もあり、令和5年度以降の回復に期待します。
	8	より働きやすい職場を目指すとともに、最新の法令等に対応するため、令和4年10月12日の定例理事會に議案提案を行い、法人の「就業規則」「嘱託等職員雇用取扱規程」「育児休業等に関する規程」の改正について審議及び議決をいただき、同日付で施行いたしました。	5	年2回防災訓練を行い、利用者の安全確保のための対策が取られています。
	9	法人の「職員育成に関する基本的な方針」及び「R4年度 職員研修計画」に従い、計画的に職員研修を実施しました。	11	事業計画書や事業報告書が適正に作成・提出されています。
(2) 収支等の評価	19	限られた財源の中で収支バランスを適正に運用できました。	19	会議費や燃料費、光熱水費等一部支出については、計画よりも多く支出されています。役員改選により会議数が多かったことや物価高騰が原因のため、増加理由は妥当といえます。
	21	自主事業の実施による企業努力によりできうる限りの収入を確保、及び支出の削減を行いました。	21	令和3年度決算は黒字決算でしたが、令和4年度決算は赤字決算に転じました。よって収支状況には大きな変動があったといえます。しかし、物価高騰による燃料費や光熱水費の大幅な出費増やコロナの影響による制限がある中の事業収益を考慮すると収支状況は妥当といえます。
	24	当初想定を上回る電気料・燃料費の高騰により、利用の増加に比例して経費が高まっています。令和3年度決算では事業回復により約900万円の黒字でしたが、今年度は燃料費及び光熱水費が664万円増えており決算はマイナス18万円となりました。物価高騰に対する経費削減を自助努力だけでカバーすることは困難です。	24	令和4年度は、燃料費や光熱水費が増加し、収支に影響がありましたが、省エネ対策検討チームを立ち上げるなど、改善に向けた取り組みが実施されています。
(3) サービス等の内容や水準	27	新型コロナウイルス感染対策ガイドラインに従い、自主事業でのチラシ・アンケート配布等は行わず、チケットも来館者自ら切り取って提出して入場する形式であったため来館者アンケートは実施出来ませんでした。主催者アンケートについては実施して回答と要望への対応を実施しました。	25	予約や利用は適切に管理・実施されています。
	28	利用者からの意見や要望等については、職員で対応できる範囲で、工夫しながら対応をしています。(自主事業時のおむつ替え室や授乳室の設置など)	30	ホームページは見やすく整理されており、イベントカレンダーでどんな事業がいつ行われるかだれでもわかる仕組みになっています。
	29	駐車場の不足、招聘するアーティストの希望等、対応が難しい要望や苦情もありますが、より良い時間を過ごしていただけるようできる限り対応しています。	34	集客が見込める魅力ある公演や地域の芸術文化振興に寄与するイベントを企画・開催しています。
(3) サービス等の内容や水準	33	市内外のお客ニーズを的確にとらえ自主事業を実施しました。放送局各社等との連携を図り、良い事業を数多く実施することができました。	35	清掃や衛生の点検・管理が適切に実施されており、一般の方が利用されるエリアは特に清潔感があり、利用しやすい状態に保たれています。
	40	電気料金の高騰に伴い、省エネ対策に向けた検討チームを立ち上げ、使用電力量の削減を検討し、対策を実施しています。	36	施設の改修履歴が整理されており、一定規模以上の改修を時系列でまとめた資料もあります。毎月の実績報告にも当該月に行った点検・整備内容が記載されています。

9 総合評価（指定管理者、施設担当課）

指定管理者	<p>■自己評価</p> <p>新型コロナ感染症対策は、ガイドラインに従い適切な運用を行いました。 自主事業については、中止や延期が多かった令和2～3年度とは変わり、ほぼ計画通り実施できました。 貸館等の利用率は、コロナ前に戻りつつありますが、舞台照明や冷暖房で多大な電力等の使用が必要となります。 燃料費や電気料金の高騰が続いており、日常的な節電等の自助努力だけでは節減が困難であり経費が大きく嵩んでいます。</p>
	<p>■今後の改善策（短期的に対応可能なもの）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アンケートをWEBからも回答できるように追加します。 ・燃料費や光熱費の高騰に対応するため、空調と舞台の運用基準の見直しを行い、使用量の削減を図ります。
	<p>■今後の改善策（長期的に取り組むことで課題解決を図るもの）</p> <p>経年劣化による施設設備の不具合が多くなっており、保守点検等の結果により予知保全が必要な事由について、早期に改善できるよう長期的な計画を市と共に策定を行ってまいります。 長期休館が必要になる大規模改修に向けて、市公共施設マネジメント課及び社会教育スポーツ課と共に内容の検討を行ってまいります。</p>
	<p>施設担当課</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コロナの影響が残る中、燃料費や光熱水費の大幅な高騰が続いており、これらの動向を考慮しなくてはならない難しい状況が続いています。このような状況の中、協定書等に基づき、適正に管理・運営されています。 ・文化会館は、開館から30年近く経過しており大規模改修を行う必要があります。改修にあたり、改修内容や改修時の対応について、密に調整を取りながら進めていきます。